

Before



## 桜が咲く。人でにぎわう。

宮川桜づつみ(※1)は、江戸時代から桜の名所として有名で、三重県の名勝およびさくら名所100選の地に指定されています。堤防強化(堤防拡幅)、突き出し堤(※2)の歴史的治水機能の活用、桜堤の景観保全の3つのバランスを重視して整備をしました。現在は、約20年後の式年遷宮に向け、桜づつみとして周囲になじんだ景観が形成されつつあります。また、「宮川堤」は歴史的土木施設として高い価値を認められ、「平成28年度土木学会選奨土木遺産」に認定されました。

※1 堤防の市街地側に土を盛り、そこに桜を植樹していくもので、堤防強化とともに良好な水辺空間の形成を図る。

※2 洪水の流れを弱めるために江戸時代に作られた川に突き出した構造。



N34度29分43秒 E136度41分7秒  
(34.495,136.685)



After

写真：吉村伸一

## 宮川水系宮川

Miyagawasuikei MIYAGAWA